

## 目標達成計画

作成日: 平成 24年 12月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	より具体的な介護目標を掲げているが、それを意識する機会が少なく、達成が困難になっている。	ホームの介護目標を達成するためには具体的にどうすれば良いのか、各自が意識できるようになる。	目標達成のための具体的な方法を各職員にアンケート形式で答えてもらう。それを元に、さらに具体的な方法を掲げ、毎月の目標の中にも盛り込むことで意識する。また、月に一度の会議の中で自分たちのケアがその方法に沿う物であったか、振り返りを行う。	6ヶ月
2	35	災害時、地域と事業所とのいっそうの協力体制ができるにはどうするのか？	ホームばかりが助けてもらうだけでなく、ホームが地域の皆さんに手助けとなるようなことも考える。また、ホームの存在を、もっとより多くの皆さんに知っていただく。	回覧板等で、ホームの様子を知っていただくためのお便りや、認知症豆知識などのコラムを回して呼んでいただく。地域の婦人消防会の皆さんに避難訓練の連絡を行い、避難訓練の参加をお願いすると共にホームの存在を知っていただく。災害を想定して炊き出しの練習を、地域の方と共に行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。